

一般質問 作井 繁樹 議員

G20をやることはいいが、そこまでお金を出す必要あるか



町長 より精査した中で、事業を展開する

問 国道及び道道の舗装工事、無電柱化など、明確になっている関連整備事業の内容と予算額は。

町長

国道・道道及び、町道の整備、新千歳空港におけるC I Q体制の充実、警備や消防、通信環境、地元P Rへの支援などを要望しているが、現在も調整中のものが多く、現時点で明確な関連事業はない。

問

官邸、国交省・観光庁、北海道、本町の役割分担は明確になったか。来春に予定されている次官級準備会合、本町での開催は正式決定か。

町長

観光庁は大臣会合など国が主催する部分を担当し、道は地元として実施する歓迎レセプションや広域的な広報やP Rなどについて道実行委員会として行いながら、一部を

町や町民会議が共同で担当する。町は町民会議としての機運醸成やおもてなし事業と、その他大臣会合で使用する町内施設に関する情報収集など、国の補助的な事務を担当する。次官級準備会合、開催日程や場所が決まり次第、議会へ報告する。

問

洞爺湖サミット開催に当たって、北海道と洞爺湖町での推進会議設置の有無。北海道の推進会議における洞爺湖町の負担額。また、町独自の推進予算は。

町長

北海道では北海道洞爺湖サミット道民会議を設立、予算額は2カ年で3億4770万円。洞爺湖町の負担金はなかった。また、洞爺湖町では北海道洞爺湖サミット推進町民会議を設立、予算額は2カ年で1億9760万円。

問 町民会議の事業費3000万円の事業内容の詳細とそれぞれの予算額は。

町長

大きく四つに分類、一つ目、機運醸成や広報啓発を行う広報P R事業費1450万円。二つ目、機運醸成を図るためのイベントや関連商品開発など関連事業費1100万円。三つ目、大臣会合参加者に対して、俱知安らしいおもてなしを行う、おもてなし事業費250万円。四つ目、事務局における事務費と予備費200万円、合計3000万円。

問

現時点での本町負担合計5700万円、直接効果並びに間接効果は。

町長

直接効果は約6900万円を超える。間接効果、当町として当面の目標指数である外国人観光客宿泊延べ数60万人に向けてのP R効果は多大。

問 洞爺湖サミットの実際の開催期間、町職員は何もすることはなかった。道職員は参加国が連れてきた警察犬の世話だけだった。

町長

G 20をやることはいいが、我が町としてそこまでお金を出す必要があるのか。

より精査した中で、事業を展開する。



C I Q 国境を越える際に必要な手続きのこと。

この他にも、「俱知安厚生病院の改築整備」について質問しました。